

ともに



～「ともに」「つなぐ」小中一貫教育～
小城市立小中一貫校芦刈観瀾校学校便り
第20号 令和8年1月27日(火)
文責：副校長 高柳 元

2年生芦刈音頭教室

1月13日(火)、2年生が芦刈音頭保存会の皆様から、「芦刈音頭」と「むつごろうドン」の踊りを教えていただきました。はじめは「難しそう…」と感じていた子どもたちでしたが、保存会の方々と一緒に踊るうちに、少しずつ振り付けを覚えていきました。最後には、全員で輪になって楽しく踊ることができました。踊りを通して保存会の皆様とのふれあいも深まり、心に残る充実した時間となりました。



人権教室6年生平和学習発表会

1月19日(月)、小学部で「人権教室」を行いました。今回は、6年生が1～5年生の各教室を訪れ、自分たちで作成したスライドを用いて、平和学習で学んだことを発表しました。修学旅行で訪れた長崎で聞いた被爆者の方の講話や、見学した被爆地での学びをもとに、戦争や原爆の恐ろしさ、そして平和の尊さについて、下級生に分かりやすく伝えてくれました。発表後には、6年生の話聞いて考えたことを感想カードに書き、全校で平和について考えるよい機会となりました。



1年生昔遊び体験

1月22日(木)、1年生が「昔遊び体験」を行いました。当日は、15名もの地域の皆様にご来校いただき、子どもたちに昔遊びを教えていただきました。子どもたちは6つのグループに分かれ、竹とんぼ、竹馬、おはじき・お手玉、だるま落とし、けん玉・ヨーヨー、コマの各コーナーを交代で回りながら、さまざまな昔遊びを体験しました。途中には肩たたきタイムもあり、1年生は地域の方とお話をしながらふれあいを楽しみ、心温まるひとときを過ごすことができました。



4年生玄海町とのオンライン交流会

1月23日(金)、本校の4年生が、玄海町の4年生と「オンラインによる交流授業」を行いました。小城市と玄海町は、原子力災害対応避難地域として連携しており、本校と玄海みらい学園は、小中一貫教育を行っていることや海に近い学校であることなど、共通点も多くあります。そこで、日頃から交流を行い、お互いの地域への理解を深めることを目的に、本交流会を実施しました。

交流では、本校から小城市や芦刈町、有明海や海苔、学校生活について紹介し、玄海町からは水産業や玄界灘、学校の様子などが伝えられました。クイズや質問を通して画面越しに楽しくやり取りをしながら、充実した交流の時間を過ごすことができました。



1年生給食試食会

1月23日(金)、1年生の保護者を対象に「給食試食会」を行いました。給食の前には、栄養教諭の古賀先生から、正しい箸の持ち方や動かし方、箸を使う際のマナーについて教えていただきました。紙コップに入れた6つの小さなボールを箸で移動させる練習にも取り組み、子どもたちは正しい箸の持ち方を楽しく学ぶことができました。その後は、おうちの方と一緒に、和やかな雰囲気の中でおいしい給食をいただきました。



5年生お茶の淹れ方教室

1月23日(金)、JAの皆様や、嬉野で実際にお茶づくりに携わっておられる方をお招きし、5年生の「お茶の淹れ方教室」を行いました。はじめに、お茶の歴史や成分、お茶を飲むことによる効果、おいしく淹れるためのコツなどについて教えていただきました。その後、学んだことを生かしながら、実際にお茶を淹れる体験をしました。子どもたちは、1煎目と2煎目のお茶の味の違いを確かめながら、自分たちで淹れたお茶をおいしく味わいました。



6年生部活動紹介

1月26日(月)、中学部の生徒による6年生への「部活動紹介」が行われました。各部活動の説明の後には、文化部による楽器演奏をはじめ、野球部のキャッチボール、テニス部のスマッシュ、サッカー部のシュートなど、さまざまなパフォーマンスが披露されました。ユーモアあふれる発表もあり、6年生は中学校生活への期待をふくらませながら、楽しく話を聞くことができました。

